MIC88HAEL L RI88ORD88AN 著
2025 年 3 月 19 日にインターネット アーカイブにアップロード

米国のリーダーを含む攻撃性の増加に関するエッセイの草稿とメモ。テストステロンの使用?
2025 年 3 月 6 日に開始。

考えられるタイトル:
テストステロンの広範な誤用がアメリカの政治を歪め、害を及ぼしている - 仮説

調査する参照詳しくはこちら:

https://www.journalofdemocracy.org/articles/the-rise-of-political-violence-in-the-united-states/

https://www.britannica.com/science/aggressive-behaviour/The-influence-of-testosterone

https://www.nytimes.com/2025/03/03/opinion/trumps-masculinity-democrats.html

https://www.nytimes.com/2025/03/03/us/politics/elon-musk-joe-rogan-podcast.html?searchResultPosition=1

https://fastlifehacks.com/joe-rogan-testosterone-replacement-therapy-trt-protocol/

https://www.npr.org/20 16/10/01/494249104/trump-and-the-testosterone-takeover-of-2016

https://www.motherjones.com/politics/2016/09/donald-trump-testosterone-test-health/

https://www.nytimes.com/2025/01/25/well/live/everything-you-need-to-know-about-testosterone-therapy.html?searchResultPosition=2

https://www.nytimes.com/2025/02/01/style/trump-zuckerberg-masculinity.html?searchResultPosition=14

https://www.vox.com/future-perfect/395646/trump-inauguration-broligarchs-musk-zuckerberg-bezos-thiel

ジョーローガンは、テストステロンを始めたのは「37/38」のときだと言っている:
https://www.menshealth.com/uk/building-muscle/a42165853/liver-king-joe-rogan-rock-steroids/

ジョー・ローガンとデレク、2022年12月にリバーキングについて語る:
https://www.youtube.com/watch?v=y-4no6SVAQs

ヘグセス、グラウンドゼロで水着姿:
https://www.yahoo.com/news/fact-check-no-pete-hegseth-232400518.html

ロバート・ケネディ、テストステロンについて語る
https://honehealth.com/edge/rfk-jr-trt-steroids/

ロバート・ケネディ、テストステロンとおそらく他のものについて語るステロイド

https://www.theatlantic.com/health/archive/2024/12/rfk-jr-testosterone/680969/
https://washingtonmonthly.com/2024/05/09/before-robert-f-kennedy-jr-s-brain-worms-there-was-the-steroid-question/
そして、私が直接目にしたように、ジューサーは気分のむら、暴走するイライラ、他の人の話を聞けなくなるだけでなく、精神的な機能、特に記憶がスイスチーズのような変化を遂げる傾向があることは間違いありません。そして、私が直接目にしたように、ジューサーは気分のむら、暴走するイライラ、他の人の話を聞けなくなるだけでなく、精神的な機能、特に記憶がスイスチーズのような変化を遂げる傾向があることは間違いありません。記憶ーある種のスイスチーズの変化を経験する。

行動の影響:
https://academic.oup.com/jcem/article-abstract/89/6/2837/2870329?redirectedFrom=fulltext
https://www.bps.org.uk/psychologist/testosterone-and-male-behaviours
https://www.sciencedirect.com/science/article/abs/pii/S2352250X17300787
https://jamanetwork.com/journals/jamapsychiatry/fullarticle/48156 5
https://www.health.harvard.edu/mens-health/is-testosterone-therapy-safe-take-a-breath-before-you-take-the-plunge
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC5964298/
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC4489095/
https://www.imperial.ac.uk/news/166447/traders-hormones-destabilise-financial-markets/
ある研究によると、ホルモンのテストステロンとコルチゾールはトレーダーにさらなるリスクを取らせることで金融市場を不安定にする可能性がある。
https://www.nbcnews.com/business/markets/male-hormones-heighten-stock-traders-appetite-risk-study-n387981
https://www.bbc.com/news/health-33363948

MMA / プロレスとの関連
MMAファイターが就任式に招待される
男性社会
ジョー・ローガンは30代後半からテストステロンを摂取
ベゾスと他の大物に関する噂
テストステロンを摂取しているトレーダーはリスクを負う
トランプは医師にテストステロンの数値を開示させた
ロバート・ケネディはレックス・フリードマンにテストステロンを使用していると告げた
ホワイトハウスでの攻撃的かつ支配的な行動 ー ザレンスキーに対するもの
「娯楽目的の使用」が広まったことで選挙は動揺したか?
アメリカ特有のもので、ヨーロッパのほとんどの国では許可されていない。プーチンや習近平などの他の指導者については不明
経路と投与量が異なるため、曝露レベルは広範囲に及ぶ
気分への影響は大きく異なる

https://www.openicpsr.org/openicpsr/project/155441/version/V1/view
テストステロン投与は民主党員に赤方偏移を引き起こす
https://www.profgalloway.com/the-testosterone-election/

https://academic.oup.com/jcem/article-abstract/89/6/2837/2870329?redirectedFrom=fulltext
循環Tの増加は、ベースラインからの怒り-敵意の有意な増加と関連していた
https://jamanetwork.com/journals/jamapsychiatry/fullarticle/481565#google_vignette テストステロン治療は、YMRSの躁病スコアを大幅に増加させた（P=.002）、毎日の躁病スコアは日記(P=.003)、薬物効果に対する好意の視覚アナログ評価 (P=.008)、ポイント減算攻撃パラダイムにおける攻撃的反応 (P=.03) などです。このような反応は、実験室よりも「現場」でより頻繁に発生し、十分に認識されていない公衆衛生上の問題である可能性があります。
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/arti

https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC5182226/#:~:text=The Endocrine Society Clinical Practice、11 性腺機能低下症の男性 (42)。
https://themenshealthclinic.co.uk/microdosing-trt-the-future-of-testosterone-replacement-therapy/
https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/31421475/私たちの研究によると、AAS 使用者は、対照群と比較して犯罪で有罪判決を受けるリスクが 9 倍高い
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC8233285/ 1 つの外れ値を除外した後、AAS 投与は、ランダム効果モデルの下で、小さいながらも自己申告による攻撃性の増加と関連していた
https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/27671627/ 「テストステロンは確かに挑発に対する攻撃的な反応を強める」
https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/31260872/ テストステロン投与は一貫して社会的割引を増加させ、参加者は、特に遠く離れた他人に対して、より利己的になった
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC8995103/ アナボリックアンドロゲンステロイド（AAS）の使用は、世界中で大きな薬物使用障害となり、何千万人もの人々に影響を与えている。重要なことに、AASを使用すると、一部の個人が特徴的でない暴力的または犯罪的行動をとることがますます認識されている。
高用量のAASを服用している間、彼は「無敵」だと感じ、「何も私を傷つけることはできないし、誰にも屈する必要もない」と述べた。彼はまた、顕著なイライラ感を発症した。トランプ大統領の強力な支持者である彼は、メディアの左翼的偏向と見なしたものに激怒した。彼は自分のバンをトランプのステッカーとポスターで覆い、左翼的「偏向」にますます取りつかれ、他のことはほとんど考えられなくなった。彼は、政治的左派の著名人を怖がらせたり、思いとどまらせたりするために何かをしようと決心した。そこで彼は花火を入手し、パイプ爆弾に似た粗雑で作動しない装置を作り、バラク・オバマ、ヒラリー・クリントン、ジョージ・ソロス、ロバート・デ・ニーロなど多くの著名人に郵送した。彼は「無敵」だと感じていたため、これらの行為に深刻な結果がもたらされるかもしれないとは考えもしなかったと報告した。
A氏はすぐに逮捕され、投獄された。AASが突然中止されたことで、彼の無敵感は消え去り、彼は自分がしたことを信じられない思いで振り返った。過去には軽犯罪（万引きなど）を数回犯したことはあったが、おとりの「爆弾」を郵送することと少しでも匹敵する犯罪を犯したことはなかった。

https://www.thejakartapost.com/world/2025/02/16/trump-and-his-deputies-wield-power-with-a-macho-hand.html
https://www.cbsnews.com/news/what-is-testosterone-replacement-therapy-risks/

製造されたテストステロンを摂取するテストステロン補充療法の人気が急上昇している。この治療の処方箋は、2019年の730万件から昨年は1100万件以上に増加した。
「テストステロン薬を服用すると若返り、活力が高まると信じている男性もいるが、健康な男性にテストステロンを使用することを裏付ける証拠はほとんどない」とメイヨー・クリニックは述べている。
2022 年の良いレビュー:
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC9837614/ AAS は、多くの国でその取引、場合によっては使用も違法であるにもかかわらず、地元のディーラーやインターネットを通じて簡単に入手できます。
?議会のためのステロイド検査: Washington Examiner のタイトルですが、Web サイトにコンテンツはありません。画像検索でこのフレーズがブッシュ大統領の一人と関連付けられる

マスク氏のツイート：「正直言ってテストステロンは最高」

https://x.com/elonmusk/status/1599345615443746817
マスク氏の投稿が archive.is (archive.today) に保存された:
https://archive.is/L3pGC
archive.today がアーカイブされたマスク氏の投稿を取得したことを再度確認:
https://archive.is/https://x.com/elonmusk/status/1599345615443746817

トランプ ジュニアを調べる
ラトニックを調べる
1 月 6 日の攻撃者のうち、T/AAS にいた人の割合は?

草稿開始

仮説:

1. 米国におけるテストステロンおよび関連物質の広範な乱用が、2024 年 11 月の大統領選挙の結果に影響を与え、有権者の支持をトランプ氏に傾けました。これをサブトピックに縮小し、サンプル サイズ、交絡因子などに関する注意事項を含めます。 Rana Sulaiman Alogaily 2022 年の記事は2010年の記事を参照しています: https://scholarship.claremont.edu/cgi/viewcontent.cgi?article=1421&context=cgu_etd

2. トランプ氏の側近、トランプ政権の高官、トランプ氏のファン層によるテストステロンおよび関連物質の乱用は、政府の行政および立法府の行動に影響を与え、裁判官や国会議員に対する前例のないレベルの脅迫を含む、攻撃性、いじめ行為、軽躁病の増大の結果である行動を引き起こしています。

背景:

1. 米国におけるテストステロンおよび関連物質の使用は、過去15年間で劇的に増加しています。

NYTimes の報道:
https://www.nytimes.com/2025/01/25/well/live/everything-you-need-to-know-about-testosterone-ther

NYTimes の報道:
https://www.nytimes.com/2025/01/25/well/live/everything-you-need-to-know-about-testosterone-therapy.html
控えめな推定では、2019 年から 2024 年の間にテストステロンの処方箋が 730 万から 1,100 万以上に増加したと示唆されています
米国泌尿器科学会によると、テストステロンを服用している男性の最大 3 分の 1 は欠乏症と診断されたことがなく、そのためこの療法の恩恵を受けていない可能性があります。

- 報告された数字は、処方されていない T またはその他の AAS が原因で低すぎる可能性があります。その一部は違法に入手されています。AAS 使用者は通常、医師の処方箋なしで合法または違法に入手した製品を使用して自己治療します。

テストステロンは AAS であり、このクラスの典型的な分子であることに注意することが重要です。合成変異体は、薬物動態（吸収や投与のタイミングなど）を変えたり、検出可能性を低下させたり（薬物検査体制など）するために製造されています。

The Information 2023年9月号からの引用
「ハリウッド、シリコンバレー、アルファ男性のインターネット全体でのTインフルエンサーの台頭が問題の一部であると専門家は述べています。俳優のダックス・シェパードとシルベスター・スタローン、メディアパーソナリティのジョー・ローガンとタッカー・カールソン、そしてブレットプルーフコーヒーの生みの親であるデイブ・アスプリーは、ファンであることが記録されています。」 https://www.theinformation.com/articles/inside-silicon-valleys-new-boys-club-the-testosterone-testing-t-party?rc=nktjxh
テストステロン/AASの使用は現在、軍隊、特に特殊部隊で広く使用されています。ある部隊の「約40人」のSEAL候補者が「ステロイドまたはその他の薬物」を使用していたことが判明。BUD/Sを担当する大尉は直ちに調査を命じ、すぐにSEAL選抜コースの約40人[コースを開始したのは210人]が陽性反応を示したか、海軍規則に違反してステロイドまたはその他の薬物を使用したことを認めた（2022年）。https://www.nytimes.com/2022/08/30/us/navy-seal-training-death.html?searchResultPosition=13
米国の法執行官の間でテストステロン/AASが広く使用されている。
書籍からの調査結果に注意：法執行官の間でステロイド使用が増加。Dopers in Uniform書籍：ジョン・ホバーマン著（2017年）https://theamericanscholar.org/dopers-in-uniform/

1 月 6 日の国会議事堂襲撃犯のテストステロン使用と乱用
検察官によると、有罪判決を受けた 1 月 6 日の襲撃犯は、国会議事堂襲撃に備えてステロイドを注射した。「彼は 1 月 6 日の数週間前からステロイドを摂取し始め、誰かが「反逆罪で絞首刑に処せられる」必要があり、戦いが直接戦闘になるかもしれないので、自分を「筋肉質」にして準備を整えようとした」と述べ、Facebook で「おいおい、ステロイドがあるから…」と

書いて友人を襲撃に参加させようとした。: https://storage.courtlistener.com/recap/gov.uscourts.dcd.243940/gov.uscourts.dcd.243940.5.0.pdf
FBI が 1 月 6 日の別の襲撃犯の自宅を捜索したところ、銃とともにコカインとテストステロンが発見された。検察官は、彼が麻薬の売人であると主張した。彼は自分と友人に供給しただけだと主張した。https://www.washingtonpost.com/dc-md-va/2025/03/10/justice-department-jan6-pardons/
1月6日の別の襲撃者は、法廷文書で、銃器3丁と徹甲弾に加えて「注射用テストステロンの小瓶」を持っていたとされている。https://en.wikipedia.org/wiki/List_of_cases_of_the_January_6_United_States_Capitol_attack
暴徒が議事堂を襲撃するために行進するビデオでは、防護服を着て「ホワイトパワー」のハンドサインを掲げている男性が「ここにはテストステロンがたくさんある」と言っているのが聞こえる。それは文字通りにも比喩的にも真実だったのかもしれない。 https://www.nytimes.com/2025/01/21/us/politics/jan-6-defendants-freed.html
1月6日の襲撃犯の間でテストステロン/AASが広く使用されていたかどうか調査する必要がある。1月6日の起訴に関する詳細な法廷文書から、テストステロン/AASの不正使用の他の事例が明らかになる可能性がある。
参照: Reddit の投稿
参照: ティックトックと YouTube の動画
参照: Google 検索履歴データ

2019 年の CBS の調査:
https://www.cbsnews.com/news/hormone-therapy-clinics-could-be-putting-patients-danger-2019-10-15/
超音波技師のリーアン・デッカーは、ケンタッキー州オーエンズボロの産婦人科医の元従業員です。デッカー医師が勤務していたこのクリニックでは、正常なテストステロン レベルの患者にテストステロンを処方し、時間を巻き戻そうとしていました。「ますます多くの医師が、このクリニックで儲けているのを見て、このクリニックに飛びついています。もちろん、現金で支払われます。簡単にお金を稼げるのです」とデッカー医師は語りました。

テストステロンの使用によって社会が影響を受ける;多数の俳優、有名人、インフルエンサーなど:
https://www.vox.com/the-goods/22760163/steroids-hgh-hollywood-actors-peds-performance-enhancing-drugs

男らしさの代用としてのテストステロンは、福音派キリスト教徒 https://relearn.org/the-masculinity-of-christ-in-the-face-of-effeminate-christianity/ やキリスト教国家主義者の一部の間で高い地位を占めており、「キリスト教徒の男性は男らしくなければならない」と宣言しています。
https://www.theotivity.com/post/evangelicalisms-desperate-need-for-masculine-christianity/

2000 年代には、別の関連する分子のカテゴリが登場しました。合成アンドロゲン受容体モジュレーター (SARM、テストステロン選択組織の効果を模倣すると言われています) です。筋肉量の増加や外見の改善のために、ソーシャル メディアで広く宣伝されています。

SARM に関する優れた参考文献:
https://www.usada.org/spirit-of-sport/education/selective-androgen-receptor-modulators-sarms-prohibited-class-anabolic-agents/

- SEALS (USNI) の新しく発表されたスクリーニング パネルに含まれる記事
SARM は、2008 年に世界アンチ ドーピング機構 (WADA) によって禁止されました。SARM は新しい存在であり、ほとんどが違法であるため、気分や行動への影響についてはほとんどわかっていませんが、FDA は SARM が「精神病/幻覚」に関連していると警告しています。
https://www.fda.gov/consumers/consumer-updates/fda-warns-use-selective-androgen-receptor-modulators-sarms-among-teens-young-adults
2. テストステロンの使用は行動に影響を与える可能性があります。

テストステロンまたはその他の同化アンドロゲンステロイド（テストステロンは同化アンドロゲンステロイドの原型です）の補給は、気分や行動を変えることが知られています。投与量、投与経路、および個人の固有の代謝に応じて、使用者によって変化が大きく異なる場合があります。投与量が少ない場合、一部の研究では行動に影響がないことが示されています。多くの研究では、さまざまな投与量で行動に影響があることが示されています。

テストステロンは AAS であり、このクラスの典型的な分子であることに注意してください。合成変異体は、薬物動態（吸収や投与のタイミングなど）を変えるため、または検出可能性を低下させるため（薬物検査体制など）に製造されます。

行動の変化に対する感受性は個人によって異なり、通常は用量依存的であることに注意してください。この分野の専門家は、テストステロン/AAS の行動への影響についてはほとんど研究が行われていないと報告しています。

ポープの記事より: AAS とは、アナボリックアンドロゲンステロイド (AAS) - テストステロンおよびその合成誘導体を意味します

ポープ/ハーバードレポート 2022:
https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC8995103/
「重要な点として、AAS を使用すると、一部の個人が通常とは異なる暴力的または犯罪的行動をとることがますます認識されるようになりました」
- トランプ支持派の郵便爆弾犯事件に関する引用を挿入 「A 氏」に関する裁判で証言した医療専門家による提供:
高用量の AAS を服用している間、彼は「無敵」だと感じ、「何も私を傷つけることはできないし、誰にも屈する必要もない」と述べた。彼はまた、顕著なイライラも発症した。トランプ大統領の強力な支持者として、彼はメディアの左翼的偏向と感じたことに激怒した。彼はバンにトランプのステッカーやポスターを貼り、左翼の「偏向」にますます取り憑かれ、他のことはほとんど考えられなくなった。彼は政治的左派の著名人を怖がらせたり思いとどまらせたりするために何かをしようと決心した。それに従って、花火を入手し、パイプ爆弾のように見える粗雑で作動しない装置を作り、バラク・オバマ、ヒラリー・クリントン、ジョージ・ソロス、

ロバート・デ・ニーロなど、数多くの著名人に郵送した。彼は、自分が「無敵」だと感じていたため、これらの行動に深刻な結果がもたらされるかもしれないとは思いもしなかったと報告した。彼は、ジョージ・ソロスの家に送られた小包に関するニューヨーク・タイムズの記事へのリンクを添えた自慢げなテキストを、AASディーラーに送ったこともあった。
「郵便爆弾犯」の話はすぐに全国ニュースになった。数日後、A氏がテレビを見ていると、連邦政府職員が画面に現れ、米国政府と連邦捜査局の全資源を犯人捜しに充てると国民に保証した。突然のショックで、A 氏は「なんてことだ、それは私だ！」と悟った。
A 氏はすぐに逮捕され、投獄された。AAS が突然中止されたことで、彼の無敵感は消え去り、彼は自分がしたことを信じられない思いで振り返った。
同じ医学記事には次のように書かれている。
1980 年代から、AAS によって一部の人が「躁病」または「軽躁病」症候群を発症する可能性があるという逸話的な報告が初めてあった。この症候群は、過剰な自信、多動性、いらだち、判断力の低下、攻撃性、暴力、そしてまれに偏執性妄想や誇大妄想などの精神病症状さえも特徴とする。
さらに、1990 年代から現在に至るまで、心理評価尺度や構造化面接を用いた多数の追加の症例報告やフィールド スタディでは、現在 AAS を服用している男性や AAS を中止している男性の間で、薬物を服用していない期間の AAS 使用者や非使用者と比較して、敵意、怒り、その他のさまざまな病理学的指標が増加していることが報告されています。

そして:
レビュー記事52 では、著者らが個人的に目撃した AAS 誘発性暴力の 6 件の事例が言及されており、3 件の殺人と 3 件の暴力行為が含まれています。これらの男性は、「典型的ないらだち、攻撃性、誇大妄想」を呈していると説明されています。著者らは、6 人の男性全員が AAS の使用を中止してから 2 か月以内に正常な精神状態に戻ったと報告しています。
同じ POPE の記事から:
一方、いくつかの観察結果は、AAS が攻撃的行動の原因となっていることを支持しています。たとえば、上で引用した症例報告の多くは、精神病理、暴力、または犯罪行為の明らかな既往歴のない個人が AAS の使用エピソードと同時に顕著な行動の変化を示し、AAS の使用を中止するとこれらの影響が緩和されたと述べています。また、同様のウェイトリフティング経験を持つ一卵性双生児の 3 件の事例も認識していますが、各ペアの 1 人が AAS を使用し、もう 1 人が使用していませんでした。あるケースでは、AAS を使用している双子が AAS の服用中に女性を誘拐して射殺した (女性は生き残った)。双子の片割れは暴力や犯罪歴はないと報告している。58 他の 2 つのケースでは、AAS を使用している双子は、使用していない片割れと比較して、AAS を服用しているときに 2 つの心理測定機器で敵意、攻撃性、偏執的観念の指標が著しく上昇した。2
POPE 論文より:
最近、盲検条件下でテストステロンを単回投与した他の研究で、テストステロンが人間の心理的反応に原因となる役割を果たすことがさらに示唆されている。あるグループは、テストステロンを投与された男性は、プラセボを投与された男性よりも、社会的87 および非社会的88 の挑発に対して著しく大きな怒りを示したことを示した。別の研究89 では、テストステロンは認

知反射テストのスコアを大幅に低下させ、誤った直感的判断を意図的な正しい反応で覆す能力が低下したことを示唆している。

仮説 1 の状況証拠:

テストステロンの使用は有権者に影響を与える。
- 使用者による投票の変化を示す研究。

激戦州における有権者の差/選挙人の票数の狭さ

仮説 2 の状況証拠:

ホワイトハウスによるゼレンスキー大統領へのいじめは、いじめの一般的な例として挙げられます。エコノミスト誌はこれを「いじめ」と呼んでいます。歴代大統領の行動をはるかに超えるもので、優位性を示すことを目的とした攻撃的な公の場での行動です。大統領執務室でのこの前例のない行動にテストステロン補充が影響したかどうかはわかりませんが、この行動はテストステロン補充でよく見られる攻撃的な行動と一致しています。

元ヘロイン中毒者のロバート・ケネディ・ジュニア氏 [https://www.nytimes.com/2024/11/29/us/politics/kennedy-rfk-profile-trump.html] は、ベニスビーチで上半身裸で腕立て伏せをしている動画が広く流布された後、2023 年に「テストステロン補充剤」を服用していると述べました。
https://www.insideedition.com/robert-f-kennedy-jr-says-he-is-not-on-steroids-credits-testosterone-replacement-and-fitness-for
テストステロン/AAC分野の経験豊富な観察者は、これが69〜70歳の彼の筋肉の発達に対する不完全な説明であると考えています。この分野の専門家の一人は、「ケネディがやっていることは、おそらく無知からだろうが、テストステロンが基本的なアナボリックステロイドであることを言及していないことだ。…この2つの用語[テストステロンとステロイド]は同じ物質を指す。テストステロンは、筋肉増強またはアンドロゲン（男性の性徴）効果を強めるために改変することもできる。医師が処方したから『ステロイド』ではないという主張は、医師が彼に与えたアナボリックステロイドのイメージを高級化することを意図した単なるつまらないアリバイだ。ケネディは、アナボリックステロイドの乱用が作り出したイメージの問題なしに効果を得たいと考えており、医師を一種の人物紹介として利用している」と説明した。 https://washingtonmonthly.com/2024/05/09/before-robert-f-kennedy-jr-s-brain-worms-there-was-the-steroid-question/

ケネディは、腕立て伏せの能力を披露し、ソーシャルメディアに上半身裸の自分の姿を投稿したトランプ政権の閣僚の唯一のメンバーではない。しかし、予備調査では、他の現閣僚がテストステロン/AACを使用しているという公の声明は示されていない。

トランプ政権は、テストステロン乱用の典型的な行動が評価される文化を作り出した。

トランプが自分のテストステロンレベルを自慢していることは、これに対する執着を確立している。

トランプ氏の二期目の当選前後におけるテストステロン使用量の増加とビジネスリーダーや「ブロリガルヒ」の右傾化の間には相関関係がある。もちろん、これは因果関係を証明するものではないが、感情の変化の一部が突然だったように見えるこれらの変化の要因としてこれを除外することはできない。

Broligarchs: https://www.vox.com/future-perfect/395646/trump-inauguration-broligarchs-musk-zuckerberg-bezos-thiel

マスク氏：「テストステロンは最高」
マスク氏の発言：テストステロン値の高い人だけが統治すべき

WSJ の記事、ベゾス氏がテストステロン値の変化に影響されているか質問：
https://www.wsj.com/politics/what-game-is-jeff-bezos-playing-aa12dda3?mod=Searchresults_pos3&page=1 「彼には固定された政治や原則があるか、それともテストステロン値の変化や冷酷さに左右されているか？」
ジョー・ローガン氏は動画で、ベゾス氏がテストステロン「補充療法」を受けていると確信していると述べた。ローガン氏自身も 39 歳（後に 40 歳と発言）からテストステロンを摂取している。
https://www.youtube.com/shorts/cXypITa6t38
ジョー・ローガンは実際、テストステロン「補充療法」の提唱者です:
https://www.youtube.com/watch?v=EEce1DRsRwQ

腕立て伏せ47回?

裁判官に対する前例のないレベルの脅迫:
https://www.theguardian.com/us-news/2025/mar/06/us-judges-threats-trump-musk
- 郵便爆弾事件で指摘されたテストステロンの影響が一部原因なのでしょうか?

共和党議員に対する脅迫:
https://www.theguardian.com/us-news/2025/feb/27/republicans-trump-threats
共和党員は身体的脅迫のためトランプ氏に逆らうことを恐れていると民主党員が語る

ノースカロライナ州の共和党上院議員トム・ティリスは、ヘグセスに反対票を投じることを公に検討していたときに、FBIから「信頼できる殺害脅迫」の警告を受けたと人々に語ったと、ヴァニティ・フェア誌が報じた。https://www.vanityfair.com/news/story/trump-congress-political-violence

考慮すべきその他の要素:

使用者は医師が処方した投薬計画を変更する可能性がある。投薬量の変更は容易で、「気分が良くなる」という理由で投薬量を増やすのが一般的。AAC使用者は自己治療が一般的

- チャーリー・シーンがクリームを塗りたくっているのを参照
- ハーバード大学の医師がポープの記事で報告した2件目の刑事事件

2019年、過激なトランプ支持派過激派グループの1つのメンバーが、ステロイドの密売などの罪で有罪判決を受けた。
https://thisisreno.com/2020/10/report-violent-far-right-groups-on-the-rise-in-nevada/

仮説が正しい場合の考えられる影響と対策:

スポーツにおけるドーピング防止対策との類似点

医師に不正使用を報告する義務。極度の危険がある場合には機密性が侵害される可能性があり、これは精神科医が児童虐待について報告する必要があることに類似している。

公選公務員の財務開示要件に類似した開示要件。

職務への適性を確保するための労働要件と薬物検査。業界で広く行われている。これらには通常、気分を変える薬物が含まれる。

内部告発者保護と不正使用および自己報告要件の遵守の失敗を報告するよう奨励。

違法または有害で欺瞞的なテストステロン/AAS の使用を知っている人々に、証拠を公開するよう奨励してください。筋肉隆々の TikTok インフルエンサー「Liver King」は、2022 年までステロイドの使用を強く否定していましたが、漏洩した電子メールによって事実が証明された後、アナボリック ステロイドやその他のパフォーマンス向上剤の使用を告白し、YouTube 動画で謝罪しました。
https://www.washingtonpost.com/wellness/2022/12/06/liver-king-steroids-apology-ancestral-diet/
https://www.youtube.com/watch?v=q_Vd7i4ZpgA

政府関係者や政府機能に対して権力を振るう人々による乱用を暴露する違法ディーラーに対する裁判所の保護。

テストステロン/AAS の脳への影響により、使用者がより右翼的な見解を表明する傾向があるかどうか、または、ジョナサン・ハイトらが開発した道徳的基盤理論の解釈では、テストステロン/AAS の乱用により、6 つの基礎モジュール (ケア/危害、公平/不正、忠誠/裏切り、権威/転覆、神聖/劣化、自由/抑圧) のうち 1 つ以上の設定点が変化するかどうかを調査します。

テストステロン/AAS の使用に関して、最高裁判所判事および議会議員に開示を求め、医師によって注意深く監視および記録される医学的に必要なテストステロン補充療法については例外とします。

テストステロン/AAS に関する米国軍の基準を、行政機関の指導者、議会、最高裁判所に適用します。国家安全保障を専門とする法律事務所によると、軍隊でのステロイドの使用は、重大

な法的結果をもたらします。 UCMJ の第 112a 条に違反すると、不名誉除隊、すべての給与と手当の没収、および関与する物質に応じてさまざまな期間の禁固刑を受ける可能性があります。具体的には、アナボリック ステロイドやテストステロンなどのスケジュール III 物質の使用、所持、配布、または製造は、不名誉除隊、階級の降格、給与の没収、および最長 5 年間の禁固刑につながる可能性があります。
https://www.nationalsecuritylawfirm.com/legal-consequences-of-performance-enhancing-drugs-anabolic-steroid-use-in-the-military/

米国防総省は、テストステロンと数十種類の合成テストステロンを「禁止されている成分と物質」のリストに挙げている
https://www.opss.org/dod-prohibited-dietary-supplement-ingredients
https://news.usni.org/2023/09/29/navy-to-drug-test-seals-for-performance-enhancing-drugs
海軍特殊戦司令部は、11月1日から全軍を対象にパフォーマンス向上薬（PED）の無作為尿検査を開始すると当局が本日発表した。国防総省と海軍の既存の規制（DODI 1010.16、DODI 6130.06、SECNAVINST 5300.28F）では、医師の処方箋なしの規制対象PEDの無許可使用と、一部の禁止されている栄養補助食品を禁止している。国防総省の指示では禁止事項にもかかわらず、ステロイド乱用に対する無作為の薬物検査や一斉検挙は許可されていないため、強制執行は兵舎の検査や相当な理由による捜索によって行われるはずだった。

英国陸軍は、アナボリックステロイドの使用を含む「薬物乱用に対してゼロトレランスの姿勢を取っている」と、同軍のウェブサイトには記されている。

https://www.army.mod.uk/support-and-training/health-performance-and-wellbeing/drugs-and-supplements/

テストステロン/AAS の乱用が社会の政治や統治の歪みの原因であるかどうかを判断するための制御された実験を行うことは不可能である。

重要な人間のホルモンレベルを操作する能力は、人間が新しい技術を解き放ったもう 1 つの例であり、その技術は認識されている利点 (無敵感、より良い体格) をもたらすが、個人に損害を与えるリスクがあり、それが広く普及して権力者によって使用されると、人間社会自体にも損害を与えるリスクがある。

追加の考慮事項:

女性の間でテストステロンおよびテストステロン増強物質の使用が増加しています。
? 次の内容を含めてください: 女性のテストステロン / 共感 https://www.bbc.com/news/health-12401967

最後に:
- 使い捨てのプロトンメールのメールアドレスを追加します